



作者の言葉

平成21年7月21日(火)
第1499回例会会長 田内 三和
幹事 安藤 志子
会報 関山 秀男

Weekly Report

2009~2010年度

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ <http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1499回例会記録 平成21年7月21日(火) 3/45回

<点鐘>

田内会長

4. 青色防犯パトロール講習会

<ソング> それでこそロータリー

7/31 (金) 15:00~16:00、8/7 (金) 15:00~16:00

麻生警察署にて 出席の方は事務局迄。

<お客様ご紹介>

田内会長

安藤志子幹事

川崎稲生RC 会長 上原謙一様、幹事 中村一郎様
川崎麻生RC 平沢兼一郎様
川崎RC 白井勇様
川崎稲生RC会長 上原様ご挨拶「本日は表敬訪問に参りました。当クラブは今年で20周年になります。来年3/26に周年行事を予定していますので、ご指導のほどよろしくお願ひいたします」。

<幹事報告>

<会長報告>

田内会長

佐々木委員

1. 第2590地区ガバナー事務所より、北朝鮮拉致被害者家族支援の件で、一人当たり100円×会員数でご協力をお願いします。
2. 麻生防犯協会より、前会長 中島豪一様、前副会長 壁義彰様の「ご苦労さま会」のご案内が参りました。8/22 (土) 17:30より 白井前会長に出席依頼します。
3. 日本盲導犬協会より「第17回富士平原盲導犬育成チャリティーゴルフ大会」の参加要請が来ております。ゴルフ同好会にお願いします。
9/1 (火) 会費30,000円 (プレー費含む)

*文書着 川崎鷺沼RC 川崎高津南RC
川崎多摩RC 川崎稲生RC 川崎宮前RC
川崎とどろきRC
*会報着 川崎とどろきRC 川崎マリーンRC
川崎中RC 川崎高津RC
*クラブ活動計画書着 川崎高津RC
川崎マリーンRC
*追 伸 当クラブ8/4 (火) 理事役員会16:30、夜会17:00点鐘 8階 (椿の間)、林先生の招聘卓話 17:30、納涼会18:00 7階 (ビアホール)
*玉井役員(会計)より前年度会計報告がありました。

<ニコニコ委員会>

川崎稲生RC会長 上原謙一様、幹事 中村一郎様 → 「お世話になります」。川崎麻生RC 平沢兼一郎様 → 「本日はお邪魔いたします。昨年度は大変お世話になりました」。川崎RC 白井勇様 → 「お世話になります。宜しくお願いします」。当クラブより、田内会長 → 「川崎稲生RC会長、幹事様ようこそ。麻生RC平沢様ようこそ。川崎RC白井様ようこそ」。関山会員 → 「本日7月21日は私のバースデーです」。

第1501回 8月4日 招聘卓話・夜会

第1502回 8月18日 クラブフォーラム①

第1503回 8月25日 委員会報告②

ゴルフ同好会からもいただきました。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤志子幹事、岡本会員、渡邊会員、北島会員、伊丹会員、鴨志田会員、白井会員、佐藤会員、安藤亨会員、山口篤会員、内藤会員、井上勇会員、中島健児会員、玉井会員、嶋会員、鈴木会員、寺尾会員、安藤登会員、中島眞一会員、加納会員、山崎会員、佐々木会員。

<出席委員会> 鴨志田委員

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第1499回	44※	34	10		77.27%
第1498回	44※	36	8	3	88.64%

*出席免除会員1

出席率90%以上を目標としたいので、皆様マークアップをお願いします。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
	件数	金額	件数	金額
ニコニコ	28件	36,000円	92件	116,000円
財団	0件	0円	5件	42,000円
ペネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	0件	0円	2件	20,000円

【本日のプログラム】

<職業奉仕委員会> 井上勇委員長

本年度職業奉仕委員長をおおせつかりました。よろしくお願ひいたします。今年度はRIの項目でもあります、ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する、を基本理念としていきたいと思います。地区方針の中にも、世界的な不況に直面している今、ロータリーの職業奉仕がいかに大きな意義を持つか考える時である、特に日本は職業奉仕を重んじる国であり、かつての日本人の倫理観、勤勉さと誠実さを取り戻せば、再び世界の信頼と尊敬を集めることと確信するとありました。次に職業奉仕の概要としては、ロータリーの綱領第2項、ロータリアン必携による5項目の定義があります。ロータリアンはその職業を通じてめいめいが社会に貢献しなければならないということです。

最後に、10月は職業奉仕月間です。当クラブでは職場訪問を予定しておりますので、決まり次第ご報告いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

<国際奉仕委員会>

大西委員長

国際奉仕という言葉の概念を確認するためにも、初步的なご説明をいたします。国際奉仕とは国際的な行事を通じての友好・親善を前提に、ロータリー財団およびロータリー米山記念奨学金を通しての奉仕に尽きると思います。ロータリー財団とは1928年に設立された国際組織です。人道的プログラム、教育的プログラム、ボリオプラスの3つのプログラムがあります。米山奨学とは、日本におけるロータリークラブの創設者米山梅吉氏の偉業をたたえ創設されたもので、奨学金の支給だけではなく、世話クラブがあり、会員のひとりがカウンセラーとしてサポートするのが特徴です。

以上の活動はすべてロータリアンの寄付によって支えられており、目標額は財団が年12,000円、米山奨学金が年25,000円です。寄付ですので当然強制ではないですが、誕生日、入会記念、配偶者誕生日の年3回のメモリアルに、1万円ずつご寄付をお願いしたいというのが国際奉仕委員会からのお願いです。国際奉仕はその成果を目にして実感できますので、よろしくお願ひいたします。

